



高校生のみなさん！献血にご協力を！



少子化で献血可能人口が減少している中、若い世代の献血者数も減少しています。この状態がずっと続くと、どうなるのでしょうか。

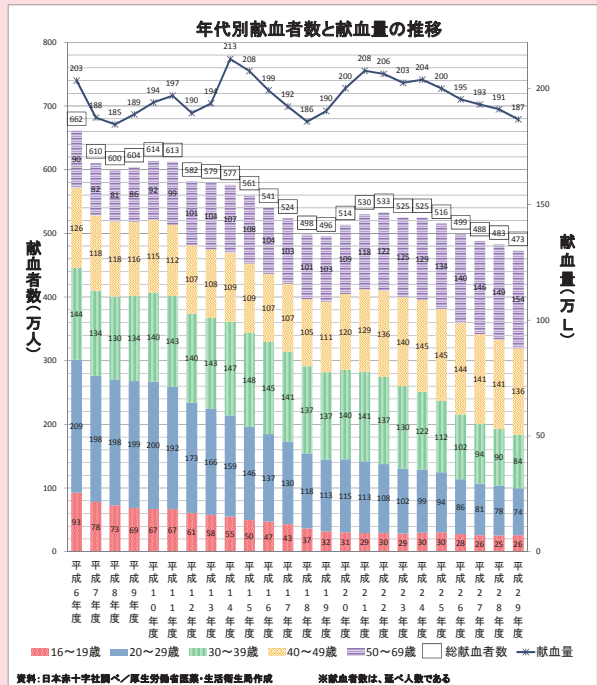
若い世代の協力が必要です！

献血者数は減少傾向にあり、特に10代から30代の献血者数は、この10年で約35%も減少しています。

献血者数が減少していても、1人あたりの献血量の増加などにより、現在は必要な血液量を確保することができます。

しかし、献血可能人口が減少し続け、若い世代からの協力が得られないと、将来必要な血液量を確保できなくなるおそれがあります。

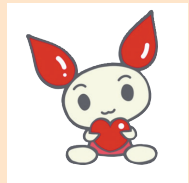
将来の献血基盤を支えていくためには、皆さんの協力が不可欠です。



**あなたの献血で、多くの患者さんの命が救われます。
皆さんのご協力をお願いいたします。**

献血ってどこでできるの？

日本赤十字社が運営する全国の献血ルームや献血バスなどで献血することができます。(献血ができる場所については15~17頁をご覧ください)



○事情があって献血ができないという方へ○

家族や友達に「献血」について話したり、SNSで拡散したり、献血の呼びかけを行う献血推進ボランティアに参加したりするなど、様々な献血への参加の仕方があります。あなたの献血に対する思いが誰かを救うきっかけとなります。ぜひご協力をお願いいたします。

【教員の皆様へ】
参考資料(20頁)をご参照ください